

2018年度モニタリング環境調査分析機関報告データ

底質

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:宮崎県
 調査地点:大淀川河口(宮崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	nd	※55	※170
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	2	6
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	2	6
[1-3] トリクロロビフェニル類	tr(5)	4	12
[1-4] テトラクロロビフェニル類	9	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル(#77)	0.4	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル(#81)	nd	0.4	1.2
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	nd	16	48
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル(#105)	1.0	0.1	0.4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル(#114)	nd	0.8	2.4
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル(#118)	2.3	0.2	0.4
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル(#123)	nd	0.2	0.5
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル(#126)	nd	0.4	1.2
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	nd	21	63
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル(#156)	tr(0.3)	0.2	0.5
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル(#157)	nd	0.1	0.3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル(#167)	nd	0.3	0.7
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル(#169)	nd	3	9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	nd	6	18
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル(#170)	nd	7	21
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル(#180)	nd	0.3	0.7
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル(#189)	nd	0.4	1.2
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.5	1.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.3	0.9
[2] HCB(ヘキサクロロベンゼン)	12	0.5	1.3
[3] アルドリン	nd	0.6	1.6
[4] デルドリン	2.8	0.6	1.6
[5] エンドリン	nd	0.9	2.4
[9] トキサフェン類	nd	※30	※70
[9-1]Parlar-26	nd	3	8
[9-2]Parlar-50	nd	3	8
[9-3]Parlar-62	nd	20	50
[10]マイレックス	nd	0.3	0.8
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	nd	※30	※87
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	6	18
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル(#47)	nd	6	18
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	2	4
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル(#99)	nd	2	6
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル(#153)	nd	1	3
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル(#154)	nd	0.8	2.1
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	5	14
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175)及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183)	nd	5	14
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	nd	0.5	1.2
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	tr(2)	2	5
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	tr(14)	14	42
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	8	3	7
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	25	4	9
[17] ペンタクロロベンゼン	8.0	0.3	0.9
[18] エンドスルファン類	nd	※4	※10
[18-1] α-エンドスルファン	nd	2	5
[18-2] β-エンドスルファン	nd	2	5
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	27	※3.2	※8.5
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	5	1	3
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	2.9	0.4	1.1
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	5.7	0.3	0.8
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	10	0.3	0.7
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	3.7	0.4	1.0
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	nd	0.3	0.7
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	0.2	0.5
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	0.3	0.7

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	190	※15	※45
[22-1] ペンタクロロフェノール	51	6	18
[22-2] ペンタクロロアニソール	140	9	27
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※12,000	※36,000
[23-1] 塩素化デカン類	nd	2,000	6,000
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	5,000	15,000
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	2,000	6,000
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	3,000	9,000
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	nd	5	11

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注3) ※: 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。